

屋外木部用・高耐久性木材保護塗料／水性

キシラデコール コンゾラン[®]



日本基督教団弘前教会礼拝堂(青森県) キシラデコールコンゾラン ライトアイボリー使用



14kg/3.5kg 缶



木材保護塗料部門
17年連続 1位

木材保護塗料
メーカーシェア No.1
キシラデコールシリーズ
※ポイント&コラーニングジャーナル
2020年夏調べ

塗り替えに最適。 よみがえる「強さ」と「美しさ」。 キシラデコールコンゾランの特長

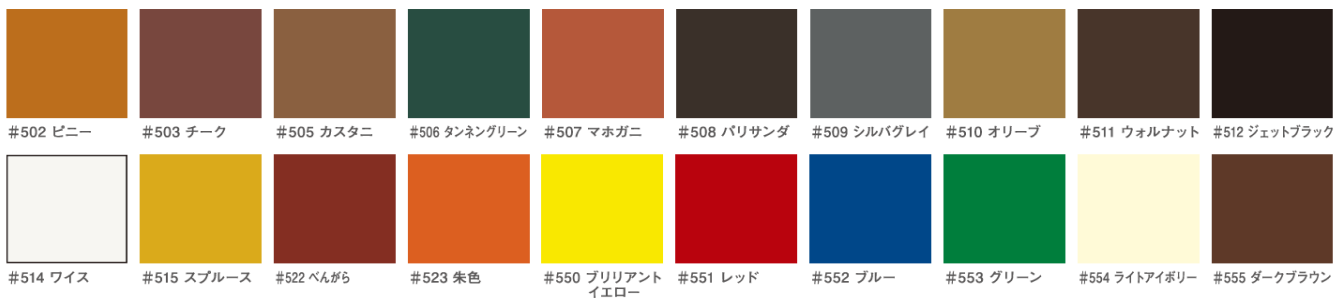
- ①塗膜に柔軟性がありフレにくい。
- ②塗膜に通気性があるためムレにくい。
- ③塗膜が木に密着して剥がれにくい。
- ④優れた木材防汚・防カビ・防虫効果※を発揮。
- ⑤色つきが良く、古材でも明るく仕上がり、改修に最適。
- ⑥油性キシラデコールと同色系をラインアップ、木材色を充実。

※防虫の対象はヒラタキクイムシなどの木材害虫です。
シロアリ、アリ、ハチなど対象外です。
※立地条件や周辺環境、建物の構造などにより、
早期に塗装面の退色・変色などが生じ、木材害虫、
木材腐朽菌等による汚染、加害を生じる場合
があります。効果を保証するものではありません。



木材保護塗料塗り(WP) JASS18 M-307
木材保護塗料(かび抵抗性を含む)適合品
■(一社)日本建築学会「建築工事標準仕様書」
■国土交通省「公共建築工事標準仕様書」
■国土交通省「公共建築改修工事標準仕様書」
■国土交通省「公共建築木造工事標準仕様書」

キシラデコールコンゾランのカラーバリエーション



この色見本は印刷物ですので、実際の色とは多少異なります。塗装見本でご確認ください。

標準塗装仕様

工程	塗装材料	作業	塗り重ね乾燥時間	摘要
素地・下地調整	サンドペーパー、 ブラシ、ポロ布	新しい木材 ●ゴミ・ほこりなどを除去、清掃。		●木材含水率18%以下 ●スチールブラシ不可 ●毛羽をサンドペーパーで平滑にし清掃する
	ラッカーシンナー、 アルコール	ヤニや油分の多い木材 ●表面のヤニや油分の拭き取り。		
	サンドペーパー、 皮スキ、漂白剤、 塗膜剥離剤、 低圧・高圧洗浄	塗り替え ●キシラデコールコンゾラン塗装面の場合、旧塗膜を除去し、表面のゴミ・汚れ・変色・ぜい弱層を除去、清掃。 ●他の塗料塗装面の場合、旧塗膜があれば完全に除去し、清掃。		
下塗り・上塗り	キシラデコール コンゾラン 各色(有色)、 下塗り剤	攪拌 ●キシラデコールコンゾランの顔料が沈降するため、十分な攪拌が必要。 ハケ又はローラー塗り ●吸い込ませるように有色2~3回塗り。スプレー塗装不可。 ●有色の標準使用量(2~3回塗りの合計量)0.15~0.25kg/m ² (4~6.6m ² /kg) ●下塗り剤の標準使用量(1回塗り)0.07~0.11kg/m ² (9~14m ² /kg)	1~2時間 (気温20℃、湿度65%、 木材含水率18%)	●乾燥は約2時間 ●デッキなどの水平面塗装不可 ●釘頭や木ねじはサビ止めをする ●パテ・埋木等で補修をした場合はサンドペーパーで平滑にし清掃する

- ① 既設で吸い込みが多い古材への塗装は、塗装回数が3回以上、あるいは使用量が0.25kg/m²以上になる場合があります。吸い込みが激しく、着色ムラや着色不足となる場合には、キシラデコールコンゾラン下塗り剤をご使用ください。旧塗膜を除去せず塗装した場合は、旧塗膜の剥離に追従して上塗り塗材のキシラデコールコンゾランが剥れることがあります。塗膜の除去作業後、旧塗膜が残った場合は、キシラデコールコンゾランとの密着性を向上させるため、粗めのサンドペーパー(P120-220)で目荒らしてから塗装してください。
- ② 上記標準使用量は、被塗材の種類(新材・古材)、樹種(針葉樹、広葉樹など)、塗装面、含水率、材のひび割れなどで異なる場合があります。
- ③ 以下の場合には乾燥遅延を起こすことがありますので、ご注意ください。湿度が高い場合、低温の場合、塗布量が多すぎる場合、下塗りが未乾燥のうちに重ね塗りの場合、塗料が浸透しにくい木材に塗装した場合、換気が不十分な場合。乾燥が不十分な場合には、降雨などによって塗料が流れ落ちる可能性がありますのでご注意ください。塗装後未乾燥のうちに降雨が予想される場合は、塗装箇所に応じた適切な養生をしてください。
- ④ ローラーの種類によって塗装面に泡が発生しやすい場合がありますので、試し塗りによりご確認ください。

■ 木材保護塗料塗り(WP)の工程「公共建築工事標準仕様書」「公共建築改修工事標準仕様書」より抜粋
木材保護塗料塗りは下記表により、種別は特記による。特記がなければB種とする。

工程	種別 ^{[注]1}		塗料・その他		塗付量 (kg/m ²)
	A種	B種	規格番号	規格名称	
1 素地ごしらえ 下地調整	●		公共建築工事標準仕様書の素地ごしらえによる 公共建築改修工事標準仕様書の素地ごしらえ・下地調整による		-
2 下塗り	●	●	JASS 18 M-307 ^{[注]2}	木材保護塗料	0.10(0.06) ^{[注]3}
3 上塗り(1回目)	●	●	JASS 18 M-307 ^{[注]2}	木材保護塗料	0.06(0.06) ^{[注]3}
4 上塗り(2回目)	●	-	JASS 18 M-307 ^{[注]2}	木材保護塗料	0.06(0.04) ^{[注]3}

[注]1. ●：実施する工程作業 -：実施しない

2. JASS 18 M-307は、日本建築学会材料規格である。

3. 塗付量は既設木材を対象とする。塗装対象が新設木材の場合は、塗付量を()内とする。



・ご使用の際は、製品缶およびカタログ、SDS、ホームページに記載の注意事項などをよくお読みください。

製造販売:

みつける、こたえる、かなえる ケミカル
大阪ガスケミカル株式会社

0120-124-123 平日9:00~17:30
(土日祝日・その他当社休業日を除く)

FAX 06-4393-0054 ホームページ <https://www.xyladecor.jp/>

〒550-0023 大阪市西区千代崎三丁目南2番37号 ドームシティガスビル

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町二丁目6番1号 日本橋本町プラザビル4階



提携先: AkzoNobel キシラデコール、コンゾランはAkzoNobel社の登録商標です。